

記者発表資料

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

平成27年1月8日(木)

四国地方整備局土佐国道事務所

一般国道55号^{おおやま}大山道路が
2月28日(土)に開通します。
～災害の起こりやすい現国道55号大山岬付近を回避し、
日常生活の安心を確保します。～

土佐国道事務所が整備を進めてきた大山道路(延長約2.0km、うちトンネル区間約1.3km)が
高知家まると東部博など春の観光シーズンに先駆け2月28日(土)に開通します。

～ 今回の開通による主な整備効果 ～

効果: 異常気象時における**国道55号の信頼性が向上**します。

- ・ 約5割が大山岬を通過する**救急搬送の信頼性が大きく向上**します。
- ・ 高知家・まると東部博をはじめとする高知県**東部地域の観光施設へのアクセスを支援**します。

1. 開通日 平成27年2月28日(土)

2. 開通区間 自 : 高知県安芸市河野^{あきしこうの}
至 : 高知県安芸市下山^{あきししもやま}

3. 開通延長 2.0km

※開通式典・開通時間等の詳細な内容については、後日お知らせします。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「No.6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省四国地方整備局土佐国道事務所 電話 088-884-0359 (代表)

○副所長 沖上 茂人 (内線204)
^{おきうえ しげと}

調査課長 吉田 敏浩 (内線451)
^{よしだ としひろ}

土佐国道事務所(とさこく)

大山道路の事業概要

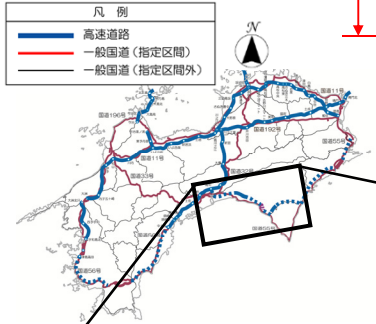
大山道路は、異常気象時の交通途絶を回避し、現国道55号の代替路として、
信頼性の高い生活道としての機能を確保します。

■今回開通区間の状況

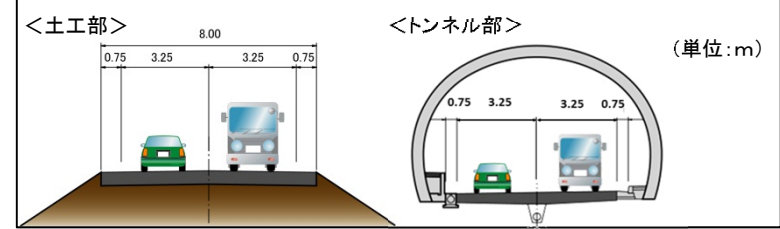


H25年12月撮影

一般国道55号
 大山道路
 延長約2.0km
 (今回開通区間)



■今回開通区間の標準断面図 (単位:m)



大山道路周辺図



一般国道55号
 大山道路
 延長約2.0km
 (今回開通区間)

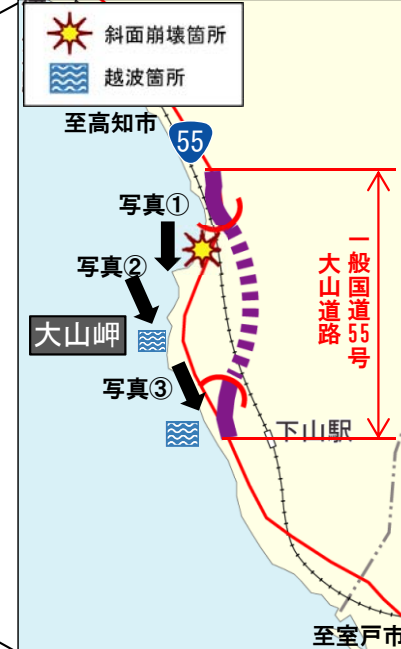
異常気象時における国道55号の信頼性が向上 ー日常生活の安心を確保ー

- ・高知県東部地域は、代替路が存在しない区間が多くを占め、国道55号に社会活動が大きく依存！
- ・現国道55号大山岬付近では、災害による全面通行止めが集中して発生。
大山道路の整備によって、これらの災害箇所が回避され、救急搬送等の信頼性が大きく向上します。



過去大山岬付近では 斜面崩壊や越波により幾度も通行止めが発生

■現国道55号大山道路並行区間の被災状況



斜面崩壊による通行止め(H10.5.16)



越波・大雨による通行止め(H16.8.30)



越波・大雨による通行止め(H16.10.20)

15年間(H9~H23)で
約112時間(6件)の
全面通行止めが発生

被災箇所が回避され、救急搬送の信頼性が向上

- ・大山岬以東の市町村は、救急搬送人数の約5割が大山岬を通過して管外へ移送
- ・大山岬を通過する救急搬送人数は年間900人以上



●消防署の声

・田野病院の医師の多くは安芸市以西から通勤しており、もし夜間に通行止めが発生すると管外搬送も出来ない上に地元病院に専門医が不在となるケースが生じる。 ~中芸広域連合消防本部消防署ヒアリング(H24.6実施)より~

異常気象時における国道55号の信頼性が向上 —地域の観光産業を支援—

・国道55号は、高知県東部地域の名所旧跡や自然風景を活用した豊富な観光資源への重要なアクセス道路です。しかし、斜面崩壊等災害による長期通行止めが発生すると、迂回路がないため、高知県東部地域の観光産業にとって大きなダメージとなりかねません。

・今回の開通により、高知家・まるごと東部博をはじめとする高知県東部地域の観光施設へのアクセスを支援します。

国道55号が被災し、長期通行止めが発生すると高知県東部地域の観光産業に悪影響

⇒開通により国道55号の被災箇所や急カーブ箇所が解消し、観光施設へのアクセスを支援

■高知県東部地域の主要観光施設



■「高知家・まるごと東部博」の開催(平成27年4月～12月)

高知家
まるごと
東部博
Kochi Home Marugoto Eastern Expo 2015

高知県東部地域における一大観光イベントの東部博開催

平成27年4月から12月の間、高知県東部地域全体で博覧会を実施し、観光をキーワードに、さまざまな産業、地域団体やNPO、行政などがダイナミックに連携して、地域の新たな魅力を生み出し、活力を取り戻すことを目的とした観光イベント。

■「高知家・まるごと東部博」でメイン会場となる主要観光拠点(地図内★印)

室戸世界ジオパークセンター(仮称)

モネの庭 マルモッタン

安芸市立歴史民俗資料館

●観光関係者の声

・高知市内方面からのアクセスが良くなることで、気軽に高知県東部まで足を伸ばしてくださる方が増えるのではないかと期待する。

～高知県東部地域観光施設のヒアリング(H26.6実施)より～